

～ 技術志向ビジネスを生み出せ！～

【WAZA CTOセミナーのご案内】

第2回(2006年7月)

『技術系サービスができるまで “日本発の検索エンジン”』

後援:情報大航海プロジェクト・コンソーシアム

第2回WAZA CTOセミナーでは、「技術系サービスができるまで」を実際に中心となって開発をされた方をお呼びして明らかにしていきます。

今回は特に“情報大航海プロジェクト・コンソーシアム”の後援で「日本発の検索エンジン」にテーマを当て、パネラーの方にお越し頂き、各検索エンジンサービスのできるまでの経緯をお聞きすると共に、今後の検索エンジンの行方を明らかにしていきます。

2006年7月29日(土) \* 限定40名様 先着順

第1回『技術系サービスができるまで “日本発の検索エンジン”』

パネラー

- ・Team Lab株式会社 CTO 青木 俊介 「Sagool」 <http://sagool.jp/>
- ・paperboy&co. 大日田貴司 「Qooqle」 <http://qooqle.jp/>
- ・経済産業省 八尋 俊英 (情報大航海プロジェクト・コンソーシアム責任者)
- ・筑波大学情報学類 吉田 光男 「CEEK.JP」 <http://www.ceek.jp/>

コーディネーター

- ・早稲田大学理工学術院教授 山名 早人(予定)

日時・場所 【第2回】2006年7月29日(土) 14:00～  
@国際フォーラム会議室 G408

料金 2000円(場所代、資料代) \* 交流会費は別途3000円とさせていただきます。

スケジュール

13:30～14:00 受付  
 14:00～15:00 サービスができるまでの経緯説明(Sagool、Qooqle、CEEK.JP)  
 15:10～16:50 パネルディスカッション “日本発の検索エンジン”  
 15:50～16:20 質疑応答  
 17:00～ 交流会

お問合せ 株式会社インスパウト  
 ・URL: <http://www.insprout.com/>  
 ・TEL: 03-3586-4330  
 ・MAIL: [waza@insprout.com](mailto:waza@insprout.com)

お申込 下記事項を明記の上、MAILにてご返信ください。MAIL [waza@insprout.com](mailto:waza@insprout.com)  
 または、本状にご記入の上、FAXにてご返信ください。FAX 03-3586-4330

企業名		
ご役職		
ご氏名		
ご連絡先	{Mail}	{Tel}
交流会への参加		×

～ 技術志向ビジネスを生み出せ！～

## 『WAZA』って？

WAZAとは、『技術志向ビジネスを生み出すプラットフォーム』を目指した最先端で活躍するCTO (技術担当最高責任者)、もしくはCTOを志す方々のネットワークです。

今後CTOの方々に役に立つ定期セミナーの開催(毎月)、Webでのコンテンツ配信を行っていきます。具体的内容は、“最先端技術”“技術マネジメント”“開発マネジメント”“人材獲得”を予定しております。

## 講師経歴

パネラー

**Team Lab株式会社 CTO 青木俊介 「Sagool」 <http://sagool.jp/>**

東京大学工学部計数工学科卒。

大学では、辞書サーバを用いた携帯電話の“かな・漢字変換”を研究。Webデザイン会社、ITシステム系企業数社を経て、2000年の3月頃より、セレクトウェアの研究を始める。

2000年12月有限会社チームラボ創業、取締役役に就任。

以後、最高技術責任者として開発に携わる。

**Paperboy & co. 大日田貴司 「Qooqle」 <http://qooqle.jp/>**

ウィンドウズ系システム会社、株式会社ベクターを経て、2006年7月から paperboy&co. ウェブ開発チームに所属。

その傍ら、個人的にウェブサービスの立上げを行う。

2005年～情報管理および情報交換サービス”Socialtunes”の開発

2005年後半～キーワードに対して と×をつけて遊ぶ、新感覚ソーシャル”コトノハ”の開発

2006年前半～各社APIをマッシュアップした検索サービス”Qooqle”の開発

**筑波大学第三学群情報学類 吉田光男 「CEEK.JP」 <http://www.ceek.jp/>**

近畿大学附属和歌山高校卒業。

高校生時に開発を始めたメタ検索エンジン CEEK.JP をはじめとするウェブサービスの提供を行う傍ら、筑波大学に AC として入学し AC な大学ライフを満喫中。

2006年3月に有限会社てっくを登記するも、ネーミングセンスについて周囲から疑問が投げかけられる。

現在、2回の留年を経て大学卒業の瀬戸際に立たされている。

コーディネーター

**早稲田大学理工学術院教授 山名早人**

1964年山口県生まれ。1993年、早稲田大学理工学研究科博士課程修了、通商産業省工業技術院電子技術総合研究所に入所。1996年、通商産業省機械情報産業局電子機器課に1年間出向。2000年、早稲田大学理工学部助教授、2005年より現職。2004年、国立情報学研究所客員助教授、2005年、同教授を併任。博士(工学)。受賞歴に情報処理学会山下記念研究賞(1995)、情報処理学会ベストオナー賞(2002)、映像メディア学会誌ベストオナー賞(2003)。主な訳書に、『Google Hacks』(監訳)、『Googleポケットガイド』(訳)、著書に『World Wide Web情報検索の達人—WWW検索サービス完全ガイド』(共著)、『インターネットを進化させるモノたち』、『図解超並列コンピュータ入門』(共著)